

令和7年度入学式 校長式辞

色鮮やかな若葉が美しい季節を迎えた今日のおき日に、兵庫県立舞子高等学校第52回入学式を挙げるにあたり、ご来賓のご臨席を賜り、保護者・ご家族の皆様ご出席のもと、新入生の皆さんを祝福できますことを、高段からではありますが、心より御礼申し上げます。

本日、入学を許可した240名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

そして、これまで皆さんを温かく見守り、支えてこられた保護者・ご家族の皆様にも心からお祝い申し上げます。

本校は、昭和49年に開校、平成14年に環境防災科を設置し、防災教育を兵庫から発信する拠点となるとともに、平成23年には普通科に先進理工類型を設置し、理工系教育にも力を注いできました。このような歴史の中、本校の校訓である「誠実 健全 親愛 勤勉」の理念のもと、確かな判断をするための学力、体験から積極的に学ぶ姿勢、コミュニケーション能力を備え、激変する社会で自立して未来を生き抜くことのできる人材の育成に取り組んでおります。そして、本日入学する皆さんは充実した高校生活の出発にあたり、心も新たに自分の目標、特に何に力をいれようかなと考えておられることと思います。

さて、こうした本校が目指す姿を踏まえて、これから新しい生活を始める皆さんに私から三つのお願いがあります。

一つ目は、自分の夢や目標に向かって主体的に取り組んでほしいということです。本校での学びを通して、皆さんが何を学び、何を身に付け、何ができるようになったかが大切であり、皆さんに求められることは、自ら何をすべきかを考え、自らの責任で判断し、自らの言葉で表現すること、受け身の姿勢ではなく主体的に取り組むことです。それらを通して、自らを鍛え、磨き、価値を高めてほしいと思います。

二つ目は、皆さんの中にある無限の資質や能力を開発してほしいということです。皆さんは、自分自身も、そして周囲もまだ気づいていない能力を秘めています。そして、皆さんの中の「本当の自分」、「無限の可能性」を見つけ、引き出すことが大切です。「わからない、できない」という前提ではなく、「わかる、できる」を前提に物事を考え、何事にも積極的にチャレンジし、自分の可能性を開発してほしいと思います。

三つ目は、人との絆（きずな）を大切にしてほしいということです。人間は誰にも頼らず生きていくことはできません。また、自分の興味・関心や可能性に気づくためにも、さらに自身の人間性を磨くためにも、多くの人と出会い、多くの友人を持つことが大切です。親子の絆、先生や友達との絆など、あらゆる場面で人との絆を大切にし、豊かな人生を切り開いてほしいと思います。

最後になりましたが、保護者・ご家族の皆様をお願い申し上げます。お子様の成長を支援していくためには、ご家庭と学校が連携し、協力していくことが必要です。本校の教育方針にご理解を賜り、お子様が成長していく過程を、共に見守っていくことをお願いいたします。私たち教職員もご家庭や地域の皆様のご理解が賜れるよう、なお一層努力していく所存です。ご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本日、晴れて入学式を迎えられました舞子高校52回生の皆さん。皆さんのこれからの大いなる飛躍を心から期待しまして、式辞といたします。

令和7年4月8日

兵庫県立舞子高等学校長 富永 和典



入学生徒代表宣誓

